

2002年4月1日にホテルチェーン名を「東急ホテルズ」に統一
併せて、ホテルブランドの再編成、会員組織の一元化を実施

東京急行電鉄株式会社
株式会社東急ホテルチェーン
株式会社東急ホテルマネジメント

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：上條清文）、東急ホテルチェーン（本社：東京都千代田区、社長：池田泰久）、東急ホテルマネジメント（本社：東京都渋谷区、社長：磯崎浩亮）の3社では、お客様の利便性向上を図るために、2002年4月1日をもって東急ホテルチェーンと東急インチェーンのホテルチェーン名を「東急ホテルズ」に統一するとともに、ホテルブランドの再編成と会員組織の一元化を実施します。

これまでに3社は、昨年12月に東京急行電鉄と東急ホテルチェーンが発表した「東急グループにおける国内ホテル事業の再編成」に基づいて、東急ホテルチェーンと東急インチェーンのマーケティング業務の一部を提携・一元化し、それによる経営の効率化、お客様の利便性向上を図るための施策を実施してきました。

具体的には、2001年1月に東急グループの国内ホテル運営会社「東急ホテルマネジメント」を設立し、同年4月に、東京急行電鉄から東急インチェーンの運営部門の移管を受けて営業を開始しました。さらに同年7月に東急ホテルチェーンが株式交換により東京急行電鉄の完全子会社となり、また両チェーンの予約・販売機能が統合され、「東急ホテルズ予約センター」の開設となりました。

今回は、お客様にわかりやすく、利用しやすいチェーンホテルの体制を整えるために、ホテルチェーン名を「東急ホテルズ」に統一するとともに、2つのホテルチェーンが展開するホテルブランドである、東急ホテル、エクセルホテル東急、東急イン、東急リゾートのブランドコンセプトを定義し直し、それに基づいた各ホテルのサービス内容の検討を行い、ホテルブランドの再編成を行います。また、個々に設けている会員組織についても一元化を図ります。

ホテルブランドの再編成にあたっては、各ホテルブランドの定義を次のようにしました。

「東急ホテル」

信頼のおもてなしによる優雅な滞在をお約束する、ラグジュアリーホテル

例：セルリアンタワー東急ホテル、キャピトル東急ホテルなど

「エクセルホテル東急」

洗練された現代的なスタイルが特徴のスーパーホテル

例：渋谷エクセルホテル東急、札幌エクセルホテル東急など

「東急イン」

ビジネスパーソンをサポートするための機能的空間にこだわったスタンダードホテル

例：渋谷東急イン、大阪東急インなど

「東急リゾート」

日常を離れたハイグレードなつろぎをお約束する、リゾートホテル

例：宮古島東急リゾート、今井浜東急リゾートなど

これらの定義に基づき、次のようなホテルブランドの再編成を行います。

- ・仙台東急ホテルを「仙台エクセルホテル東急」に変更。
- ・金沢東急ホテルを「金沢エクセルホテル東急」に変更。
- ・赤坂東急ホテルを「赤坂エクセルホテル東急」に変更。
- ・横浜東急ホテルを「横浜エクセルホテル東急」に変更。
- ・ホテル成田東急を「成田エクセルホテル東急」に変更。
- ・博多東急ホテルを「博多東急イン」に変更。

会員組織の一元化については、東急インチェーン、東急ホテルチェーンが各々独自に設けている会員組織、「東急REIクラブ」(東急インチェーン)と「ウエルカムメンバーズ」(東急ホテルチェーン)を一元化し、新たな会員組織として「東急ホテルズ コンフォートメンバーズ」を開設します。

以上のような施策を実施することで、お客様の利便性が向上することになり、お客様から選ばれるチェーンホテルとしての地位を確立していきたいと考えています。

ホテルチェーン名の統一、ホテルブランドの再編成、会員組織の一元化の概要は次のとおりです。

ホテルチェーン名の統一の概要

1. 目的

東急ホテルチェーンと東急インチェーンのホテルチェーン名を統一することで、お客様にとってわかりやすいチェーンホテルになることを目的とします。

2. ホテルチェーン名の統一期日

2002年4月1日

3. 新ホテルチェーン名の概要

統一名称

「東急ホテルズ」

「東急ホテルズ」のコンセプト

「東急ホテルズ」が全国各地に展開するホテルを通して、お客様に快適さやくつろぎを提供し、真のおもてなしを追求していくことを目指して「TOKYU COMFORT ~ 居心地のいいホスピタリティ」としました。

シンボルマーク

のコンセプトを具現化するものとして考案し、東急ホテルズの頭文字である“T”をモチーフに柔らかな曲線で構成し、親しみやすく温もりのある場を演出する

心のコもった雰囲気を表現しました。これらの意味を込めてシンボルマークを「ハートフルエア」と呼ぶことにしました。



ホテルブランドの再編成の概要

1. 目的

東急ホテルチェーンと東急インチェーンとのホテルチェーン名を統一することで、チェーン名「東急ホテルズ」の下に、「東急ホテル」「エクセルホテル東急」「東急イン」「東急リゾート」の4つのホテルブランドが展開されることとなります。そのため、各ホテルブランドにおける、ブランドコンセプトを定義し直し、ホテルごとにホテルブランドに相応しいサービスが提供できているかを検討し、再編成を行うことで、お客様にわかりやすく利用しやすいホテルブランドを構築し、顧客満足度を高めることを目的とします。

2. ホテルブランドの定義

「東急ホテル」

信頼のおもてなしによる優雅な滞在をお約束する、ラグジュアリーホテル

例：セルリアンタワー東急ホテル、キャピトル東急ホテルなど

「エクセルホテル東急」

洗練された現代的なスタイルが特徴のスーパーリアホテル

例：渋谷エクセルホテル東急、札幌エクセルホテル東急など

「東急イン」

ビジネスパーソンをサポートするための機能的空間にこだわったスタンダードホテル

例：渋谷東急イン、大阪東急インなど

「東急リゾート」

日常を離れたハイグレードなつろぎをお約束する、リゾートホテル

例：宮古島東急リゾート、今井浜東急リゾートなど

3. ホテルブランドの変更

2の定義を基準に、各ホテルのサービス内容を検討した結果、2002年4月1日から次の6ホテルのブランドを変更します。

- ・仙台東急ホテルを「仙台エクセルホテル東急」に変更。
- ・金沢東急ホテルを「金沢エクセルホテル東急」に変更。
- ・赤坂東急ホテルを「赤坂エクセルホテル東急」に変更。
- ・横浜東急ホテルを「横浜エクセルホテル東急」に変更。
- ・ホテル成田東急を「成田エクセルホテル東急」に変更。
- ・博多東急ホテルを「博多東急イン」に変更。

会員組織の一元化の概要

1. 目的

東急ホテルチェーン、東急インチェーンが各々独自に展開している会員組織を統合し一元化することで、サービス内容の充実を図るとともに、顧客管理業務を一元化することで顧客の利便性を向上させることを目的とします。

2. 名称

東急ホテルズ コンフォート メンバース

3. 内容

東急ホテルズ各施設での宿泊およびレストランでのご利用金額500円につき1ポイントが加算されるメンバーズカードを発行します。

4. 入会金

各ホテルのフロントにて入会金1,000円をお支払いいただければ、ただちにメンバーズカードを発行します。

年会費・更新料は無料です。

5. 有効期間

最終のご利用から2年間ご利用がない場合には0ポイントに戻ります。

さらに1年間、ご利用がない場合には退会扱いとします。

6. 特典

・ギフトチケット

300ポイント達成で東急ホテルズ各施設での宿泊・レストランでご利用いただけるギフトチケット1万円分をその場で進呈します。

・会員料金

各ホテルでは正規客室料金より10%以上割引いた会員割引客室料金を設定しま

す。また、60歳以上の会員の方には平日・休日のツインルームをさらに割引価格でご利用いただける「得プラン60」をご用意します。

- ・ポイントレートアップ

入会月を起点として、1年間のご利用実績が300ポイントを超えると、翌年1年間は1ポイントの加算を500円毎から400円毎に変更し、ポイントが貯まりやすくします。ただし、このポイントレートアップ期間の1年間のご利用が300ポイント未満の場合には、その翌年からの加算は500円毎で1ポイントの通常加算に戻ります。

- ・その他の特典

上記特典のほか、レイトチェックアウトなどをご用意します。

- ・ゴールド会員

入会からの累計ポイントが1,000ポイント以上になるとゴールド会員になります。

ゴールド会員には前述の特典に加え、各ホテルの優待情報をお届けします。

7. 既存会員のお取り扱い

これまで「ウエルカムメンバーズ」(東急ホテルチェーン)と「東急REIクラブ」(東急インチェーン)には、合計約40万人の会員の方々が加入されており、これらの方々については、順次「東急ホテルズ コンフォート メンバーズ」への移行のご案内をする予定です。なお、「法人ウエルカムメンバーズ」の会員の方々には、別途法人契約への移行をご案内する予定です。

以 上

【資料】

2002年4月1日以降、「東急ホテルズ」ホテル一覧

東急ホテル	10ホテル	3,799室
(内 訳)	札幌東急ホテル、キャピトル東急ホテル、セルリアンタワー東急ホテル、羽田東急ホテル、東京ベイホテル東急、沼津東急ホテル、名古屋東急ホテル、京都東急ホテル、大阪東急ホテル、鹿児島東急ホテル	
エクセルホテル東急	9ホテル	3,311室
(内 訳)	札幌エクセルホテル東急、仙台エクセルホテル東急(ブランド変更)、富山エクセルホテル東急、金沢エクセルホテル東急(ブランド変更)、成田エクセルホテル東急(ブランド変更)、赤坂エクセルホテル東急(ブランド変更)、渋谷エクセルホテル東急、横浜エクセルホテル東急(ブランド変更)、博多エクセルホテル東急	
東急イン	32ホテル	6,906室
(内 訳)	北見東急イン、札幌東急イン、釧路東急イン、帯広東急イン、シティ弘前ホテル(FC)、酒田東急イン、新潟東急イン、上田東急イン(FC)、前橋東急イン、福島東急イン、いわき東急イン、新橋愛宕山東急イン、渋谷東急イン、吉祥寺東急イン、大森東急イン、松本東急イン、名古屋丸の内東急イン、名古屋栄東急イン、新大阪江坂東急イン、大阪東急イン、神戸東急イン、和歌山東急イン、松江東急イン、広島東急イン(FC)、下関東急イン、徳島東急イン、高松東急イン、松山東急イン、小倉東急イン、博多東急イン(ブランド変更)、熊本東急イン(FC)、鹿児島東急イン	
	京都東急インは2002年3月17日をもって閉店する予定です。	
東急リゾート	9ホテル	967室
(内 訳)	ホテルグランデコ(提携)、白馬東急ホテル、蓼科東急リゾート(FC)、鹿教湯温泉ホテル東急(提携)、草津温泉ホテル東急(提携)、伊香保東急ビル(提携)、今井浜東急リゾート、下田東急ホテル、宮古島東急リゾート	
	サロマ湖東急リゾートは2002年3月末をもって営業を休止します。	
合 計	60ホテル	14,983室
ホームページアドレス	http://www.tokyuhotels.co.jp	

以上